

=====

ESET Remote Administrator V6.5 リリースノート

キャノン I T ソリューションズ株式会社

=====

■はじめに

キャノン I T ソリューションズ製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

このリリースノートには、ESET Remote Administrator V6.5（以後、本製品と記載します）を正しく利用頂くための情報が記載されています。

本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■本製品のコンポーネントについて

本製品を利用頂くためには、以下のコンポーネントをインストールする必要があります。

- ・ ESET Remote Administrator Server（以下、ERA サーバー）
- ・ ESET Remote Administrator Web Console（以下、ERA Web コンソール）
- ・ ESET Remote Administrator Agent（以下、ERA エージェント）

次のサポートコンポーネントは必要に応じてインストールしてください。

- ・ ESET Remote Administrator Proxy（以下、ERA プロキシ）
- ・ Rogue Detection Sensor（以下、RD Sensor）
- ・ Mobile Device Connector（以下、MDC）

■本製品で利用可能なデータベースについて

本製品は、以下のデータベースをサポートしています。

- ・ Microsoft SQL Server 2008
- ・ Microsoft SQL Server 2008 R2
- ・ Microsoft SQL Server 2012
- ・ Microsoft SQL Server 2014
- ・ Microsoft SQL Server 2016

- ・ MySQL 5.5
- ・ MySQL 5.6

■本製品の ERA Web コンソールで利用可能なブラウザについて
本製品の ERA Web コンソールは以下のブラウザをサポートしています。

- ・ Microsoft Edge 25 以降のバージョン
- ・ Microsoft Internet Explorer 10 以降のバージョン
- ・ Mozilla Firefox 20 以降のバージョン
- ・ Google Chrome 23 以降のバージョン
- ・ Safari 6 以降のバージョン
- ・ Opera 15 以降のバージョン

■インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品は古いバージョン（V5 以前）の ESET Remote Administrator と互換性がありません。そのため、古いバージョンの ESET Remote Administrator からの上書きインストールには対応していません。
- ・ ESET Remote Administrator V6 から上位のバージョンにアップグレードする場合は、「Remote Administrator コンポーネントアップグレード」タスクを利用するか、本製品のコンポーネントプログラムのインストーラーからアップグレードしてください。本製品のオールインワンインストーラーを利用して、アップグレードはできません。
- ・ 本製品の各コンポーネントをインストールするコンピューターに、それぞれ以下のプログラムがインストールされている必要があります。

□ERA サーバー（Windows 版）

- Java Runtime Environment (JRE) 7u65 以上 ※1
- Microsoft .NET Framework 3.5 ※2
- 本製品で利用可能なデータベース

※1 Java は最新の使用可能バージョンを使用することを強く推奨します。

※2 Windows Server 2008 R2 以降のサーバーに「Microsoft .NET Framework 3.5」をインストールする場合は、サーバーマネージャーの機能の追加

より実施してください。

□ERA サーバー (Linux 版)

- openssl 1.0.1e-30 以上
- mysql-connector-odbc 5.3 以上
- qtwebkit 2.0.X または 2.3.4 以上
- xorg-x11-server-Xvfb
- cifs-utils
- krb5-workstation
- samba-winbind-clients
- openldap-clients
- net-snmp-utils
- policycoreutils-devel
- 日本語フォント (任意の Linux 用日本語フォント)

□ERA Web コンソール

- Java 7 以上 ※3
- Apache Tomcat 6 以上

※3 Java は最新の使用可能バージョンを使用することを強く推奨します。

□RD Sensor (Windows 版)

- WinPcap 4.1.0 以上

□MDC (Windows 版)

- Java Runtime Environment (JRE) 最新バージョン
- Microsoft .NET Framework 3.5 ※4
- 本製品で利用可能なデータベース

※4 Windows Server 2008 R2 以降のサーバーに「Microsoft .NET Framework 3.5」をインストールする場合は、サーバーマネージャーの機能の追加より実施してください。

- ・ 本製品のオールインワンインストーラーを保存したフォルダーのパスに日本語が含まれている場合、インストールができません。
本製品のオールインワンインストーラーは、パスに日本語が含まれないフォルダーに保存して実行してください。

■製品マニュアルについて

本製品のマニュアルは「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

■使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください

□監査ログを生成するための権限について

本製品では監査ログを生成するためには、ユーザーに [サーバー設定] の書き込み権限が付与されている必要があります。

□ESET Remote Administrator V6.3 以前から本製品にアップグレードした場合の権限設定について

本製品では静的グループに対するアクセス権の仕様が変更になったため、本製品にアップグレードした際に、[アクセス権] - [権限設定] の中の静的グループの値は引き継がずに [すべて] に設定されます。

[すべて] 以外の静的グループを設定している権限設定については、アップグレード後に静的グループを再設定してください。

なお、本製品で、静的グループに対する読み取りなどのアクセス権を設定する場合は、機能権限の [グループコンピューター] で設定してください。

■既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

- ERA Web コンソールのユーザーアカウント（ユーザー名、パスワード）に 2 バイト文字が登録できる現象について

ERA Web コンソールのユーザーアカウントの設定画面で 2 バイト文字を使用したユーザー名、パスワードを登録できる現象を確認しています。ERA Web コンソールのログイン画面では 2 バイト文字の入力ができないため、ログインができません。

新しいユーザーアカウントを作成する際は 2 バイト文字を使用しないようにご注意ください。

- コマンドの実行タスクで日本語のファイル名やフォルダ名を指定するとタスクの実行が失敗する現象について

[コマンドの実行] タスクを作成した際に、[設定] の [実行するコマンドライン] や [作業ディレクトリ] に日本語のフォルダ名やファイル名が含まれている場合、タスクの実行に失敗することが確認されております。

[コマンドの実行] タスクを作成する際は、日本語が含まれないフォルダ名やファイル名を指定してください。

- Android デバイスへのソフトウェアインストールタスクが失敗する現象について

Android デバイスに対し、[ソフトウェアインストール] タスクを実行すると、タスクが失敗することが確認されております。

■製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザースイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>